

平成 29 年 5 月 北秋田市長記者会見

平成 29 年 5 月 19 日（金）午後 1 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 「2017 秋田内陸線のりものまつり」について・・・資料 1
2. 「平成 29 年度県民防災の日防災訓練」について
3. 「平成 29 年度雄物川総合水防演習」への北秋田市水防団出場について
・・・資料 2
4. 「これが秋田だ！食と芸能の大祭典」への綴子大太鼓参加について
5. 「チャレンジデー2017」について・・・資料 3
6. 「太平湖湖水開き」について
7. 北秋田市民病院の「緩和ケア外来」の開設について
8. 市街地循環バス実証運行について・・・資料 4

その他

- ・ 6 月の行事予定

1. 「2017 秋田内陸線「のりものまつり」について

明日20日（土）と21日（日）に、「2017 秋田内陸線のりものまつり」が開催されます。

今回の「のりものまつり」では、おなじみの消防車や警察車両のほか、今回初めて阿仁スキー場のキャビン付雪上車が登場することになっておりまして、昨年を上回る車両の展示が行われることとなっております。

また、毎年ご好評をいただいております「鉄道基地体験」や「レールバイク」のほか、「宮越商店特別内覧会」や「湊商店内蔵特別公開」などの協賛イベントも多数予定されておりますので、ご家族お揃いでお楽しみいただきたいと考えております。

なお、会場周辺には、臨時駐車場が設けられておりますが、大変込み合うことが予想されます。

当日、内陸線をご利用いただいた方には、記念の缶バッジや豪華商品が当たる抽選券が用意されているとのことでありますので、是非とも内陸線をご利用いただきたいと思います。

2. 「平成29年度県民防災の日防災訓練」の実施について

5月26日の県民防災の日に合わせた防災訓練を、当市役所と市民病院において行いますのでお知らせいたします。

この県民防災の日は、昭和58年に地震と津波で多くの被害をだした日本海中部地震が発生した日でありまして、災害から大事な命を守るための「防災・減災」といった意識を高めるため、県内各地で様々な訓練が行われているところであります。

このたび市役所で行う「シェイクアウト訓練」は、指定された日時にそれぞれの場所で自らの身を守る行動を一斉に行うという防災訓練でありまして、市職員がこの訓練を経験し、普及へと繋げることで、市民の皆様の防災意識が向上することを期待しているところであります。

また、市民病院では地域災害拠点病院としての速やかな初動と、多数の負傷者の受入れ、そして治療等が円滑に実施できるような体制の確認を行うこととしておりますが、いずれの訓練におきましても、消防本部との共同による災害対策本部を設置し、適切な指示系統を再確認しながら、「自助・共助・公助」の連携を深めるために取り組んでまいりたいと考えております。

3. 「平成29年度雄物川総合水防演習」への北秋田市水防団出場について

5月28日（日）、秋田市茨島の雄物川右岸河川公園におきまして、国土交通省東北地方整備局、秋田県、雄物川流域八市町村の共同開催による「平成29年度雄物川総合水防演習」が開催されます。

この演習は、水防技術の練磨と水防思想の一層の普及を図るために東北各県を持ち回りで開催しているものでありまして、今年度は秋田県の雄物川を会場に開催されるものであります。

演習内容は、第一部の「洪水対応訓練・情報収集訓練」と、第二部の「市民・関係機関による連携訓練」で構成されておりまして、第一部の中で行われます「第11回東北水防技術競技大会」では、東北の各県選抜の6団体による、水防技術の競技が行われますが、今回、秋田県の代表として、当市の第四分団（分団長＝佐藤将人）が出場いたしますのでお知らせいたします。

当日は、私も現地に赴きまして、第四分団の活動を見届けたいと思っておりますし、演習全体を通して、大規模洪水への対応をしっかりと学んでまいりたいと考えております。

4. 「これが秋田だ！食と芸能の大祭典」への綴子大太鼓参加について

5月26日（金）から28日（日）までの日程で、秋田県内の伝統芸能や食を集結した「これが秋田だ！食と芸能大祭典」が開催されます。

当市からは、去年の「根子番楽」の出演に続き、今年は「綴子大太鼓」が伝統芸能パレードに出演する予定となっております。秋田市の「竿灯まつり」や秋田県内でユネスコ無形文化遺産に登録された鹿角市の「花輪祭の屋台行事」、秋田市の「土崎神明社祭の曳山行事」、仙北市の「角館祭りのやま行事」の3行事の先頭を「綴子大太鼓」が練り歩く予定となっております。

昨年初めて行われたこのイベントには、全国から約13万人の方が訪れておりまして、第2回目となる今回も相当の人出が予想されますことから、秋田県を代表するパレードを多くの方々にご覧になっていただき、綴子大太鼓の素晴らしさを体感していただきたいと考えております。

5.「チャレンジデー2017」の実施について

恒例となりましたチャレンジデーではありますが、今年は5月31日（水）に行われます。

昨年は、鹿児島県南さつま市、島根県雲南市との三つ巴の対戦であり、勝敗は1勝1敗でありましたものの、参加率では50%以上の55.6%となりまして、2年連続の金メダルを獲得することが出来ました。

5回目の参加となる今年は、茨城県行方市なめがたと対戦することになっておりまして、来週22日（月）には、鈴木周也（すずきしゅうや）行方市長と、テレビ電話でエール交換を行うこととしておりますほか、今回も、対戦相手と特産品の交換を行い、参加者へプレゼントとすることとしております。

今回の目標は、3年連続金メダル獲得と、参加率60%の達成としておりまして、より多くの市民の皆様にご参加いただけるよう、チャレンジデー当日は、体育施設及び公民館の無料開放のほか、市民プールでは、無料の体験教室が開催されるなど、市内において様々なスポーツ関連の行事が予定されておりますので、マスコミの皆様からもPRをよろしくお願いいたします。

6. 太平湖湖水開きについて

来月 6 月 1 日（木）に、毎年恒例の太平湖湖水開き及び安全祈願祭が開催されます。

太平湖は、昭和 28 年に森吉ダムの完成によってできた周囲 30 km の人造湖でありまして、新緑や紅葉シーズンには遊覧船からの眺めを目当てに多くの観光客が訪れておりますし、遊覧船で渡る小又峡は、大小 100 余りの瀑布、おう穴、深淵（しんえん）からなる原生峡として、秋田県の名勝天然記念物にも指定されている当市でも人気の観光スポットであります。

安全祈願祭は、遊覧船運行業者の「ぶなの里あきた株式会社」の主催により行われることとなっております。9 時 15 分からの安全祈願祭が終了したのち、遊覧船のりばにおいてテープカットを行い、一日船長の号令のもと、10 時 30 分に今年度の第一便が出航いたします。

安全祈願祭には、一般のお客さんも参加できますので、是非多くの方に参加して頂き、新緑に囲まれた太平湖と小又峡のこの時期ならではの清々しい絶景と大自然の素晴らしさを体感していただきたいと思います。お待ちしております。

7. 北秋田市民病院の「緩和ケア外来」の開設について

来月 6 月 1 日より北秋田市民病院に緩和ケア外来を開設いたします。

緩和ケア外来は、がんと診断されたときから専門スタッフで構成する緩和ケアチームが、主治医・看護師とともに患者へのがんの治療に伴う体の痛みや気持ちの辛さへの緩和ケアを行うとともに、ご家族の抱える様々な気持ちに寄り添い、サポートすることを目的としております。

北秋田医療圏における平成 30 年 4 月の「地域がん診療病院」の指定を目指し、当市では平成 27 年度より県の協力も得ながら、がんの診療体制の整備を行い、このたびの開設となりましたが、今年度は緩和ケア外来のほか、乳がん検査のための装置の更新や放射線科の改修工事も予定しております。

市といたしましては、この緩和ケア外来の開設により、がん診療を受けるにあたり、住み慣れた地域でがんになっても自分らしい暮らしができるように支援ができるものと大いに期待しているところであります。

8. 市街地循環バス実証運行について

中心市街地における新たな公共交通需要や路線の妥当性などを調査するため、昨年の実証運行に引き続き、6月1日から11月30日までの6ヶ月間実施いたしますのでお知らせいたします。

運行経路は配付の資料のとおりですが、北秋田市民ふれあいプラザ「コムコム」を起点として、鷹巣地区の主要な商業施設、医療施設、駅や公共施設などを経由し、終点のコムコムまで、一周約10キロ、30分程度のコースとなっています。

今回の経路につきましては、前回の実証運行を踏まえ、逆回り運行を追加いたしましたほか、1日6便だった運行便数を、平日7便、土日祝日4便としております。

運賃につきましては、大人1回160円としており、前回と同額としております。

運行期間中はアンケート調査をはじめ市民の皆様からさまざまなご意見をいただき、利用者ニーズや運行内容の不具合などを検証しながら、本格運行の実現が可能なかどうか検討してまいりたいと考えておりますので、多くの皆様にご利用いただきますよう、皆様方からもPRくださいますようお願いいたします。